4 大館地域 について 考えよう！！

● これからのまちづくりについて話し合いましょう！

（「改訂版 大館のまちづくり（平成 22 年 9 月作成）」より抜粋）

事業名	役割分担（仮）	目標時期		
		すでに取り組んでいる	すぐにやりたい	将来的にやりたい
① 史跡案内板	大館地区連合町内会 ◎大館地区自治振興会	○		
② 福祉マップ	◎大館地区社会福祉協議会、 大館地区民生委員・児童委員協議会	○		
③「おとぎの森」	◎大館公民館、大館児童館、 大館地区自治振興会	○		
④ 新井田川に親しむ	◎大館地区自治振興会が共催			○
Ａ桜まつり	大館地区連合町内会 大館地区自治振興会			○
Ｂあじさいロード	大館地区連合町内会	○ ←	◌	
Ｃ河川公園	新井田川改修期成同盟会、 新井田川堤防保護組合、 新井田川をきれいにする会			○
Ｄ新井田川 親子つり大会	◎大館公民館、老人クラブ、 青少協、防犯協会、各ＰＴＡ	○		
⑤ 蛍の保護	◎大館地区連合町内会			○
⑥「おおだて新聞」	◎大館地区連合町内会	○		
⑦ 伝説、昔話の寸劇	◎大館地区自治振興会、 大館地区社会福祉協議会	○		
⑧ 芸能交流	◎新田城まつり運営委員会	○		
⑨ 新田城まつり	◎新田城まつり運営委員会	○		
⑩ まちづくり ゼミナール	◎大館公民館、 大館地区自治振興会	○		
⑪ 防災活動	◎各町内会	○		○
⑫ ふるさと大館かるた	◎大館地区自治振興会	○ ←	◌	
⑬ 大館写真コンクール	◎新田城まつり運営委員会 大館地区自治振興会	○ ←	◌	

※ ◎がついている団体は、その事業を主体となって取り組む団体です。

1 大館地域 について 知ろう

平成25年5月23日
住民自治推進懇談会

地域カルテ
平成25年度版

● 地域区分

大館地域は、八戸市のおおよそ南東に位置しており、新井田川・松館川・馬渡川が流れ、歴史文化と水・緑がくらしの中に息づく、坂のあるまちです。

「八戸市都市計画
マスタープラン」
（平成 16 年3月作成）より抜粋

● 連合町内会の構成（19 町内）

	町内名	世帯		町内名	世帯
1	横町	106	11	東十日市	213
2	館下	163	12	第一寺分	405
3	山道	671	13	第二寺分	558
4	中町	336	14	第三寺分	399
5	野場	693	15	松館	232
6	花生	300	16	見晴台	401
7	妙	713	17	新井田団地	157
8	妙団地	100	18	南野場	47
9	塩入	448	19	新井田西	801
10	西十日市	103	※H25.3 月末現在の世帯数		

● 人口 と 世帯数 （平成 25 年 3 月末現在）

	大館	市	割合（%）
人口	１５，６６９ 人	２３９，１７２ 人	大館地域 6.6%
世帯	６，８４６ 世帯	１０４，９３０世帯	

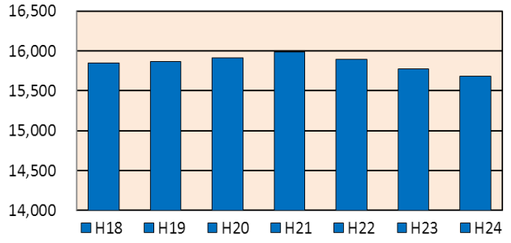
今年（H25）130 周年を迎えます。

平成 18 年 130 周年！

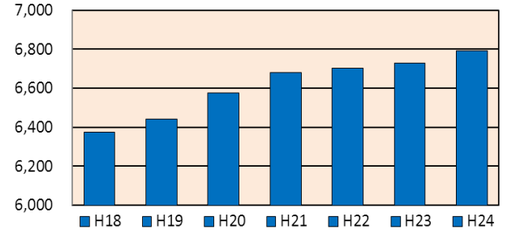
【 学校 】
・新井田小学校
・松館小学校
・大館中学校

平成 19 年に 60 周年！

■人口 … 減少 傾向にあります（各年 4 月末）



■世帯 … 増加 傾向にあります（各年 4 月末）



【 大館 の 高齢化率（65 才以上 の方の割合）】

大館 23．2 %（H24.4.30 現在）／ 市平均 23．8 %

※ 平成 24 年度版高齢社会白書では、「日本では平成 72（2060）年に高齢化率（65 歳以上の高齢者が占める割合）が 39.9%に達する」などと指摘しています。

■ 地域の主な団体 … 多くの団体が地域で活動しています ！

1	大館地区連合町内会	9	大館防犯協会
2	民生、児童委員協議会	10	防犯指導隊 大館支隊
3	安協大館支部	11	交通指導隊 大館支隊
4	老人クラブ連合会	12	大館地区自治振興会
5	大館地区体育振興会	13	大館連合婦人会
6	大館地区社会福祉協議会	14	新井田川をきれいにする会
7	青少年生活指導協議会	15	新田城まつり運営委員会
8	子ども会育成連絡協議会	16	新井田川堤防保護組合

2 大館地域 を 学 ぼう

地域の名所

■ 新田八幡宮（にいだ）

1336 年頃、初代新田城主 政持が新田城を築きその祈願所として建立されたと言われる。現在は新田城 本丸後に鎮座。

■ 大慈寺 山門

15 世紀初め、新田城主3代行親が根城南部に従い秋田出陣した際、陣中に現れた禅僧が敵の伏兵を知らせ勝利につながった。
その縁で根城南部長経がこの禅僧を招き大慈寺を興したと言われる。

■ 対泉院

・山 門
（1811 建立）

・餓死萬霊等供養塔
（八戸藩凶作研究の資料として貴重な石碑）

・大賀ハス
（2000 年前の古代蓮）
昭和 26 年、大賀一郎博士が千葉市で3粒の古蓮実の発掘に成功。発掘作業に八戸市出身者が協力した縁由により、昭和 45 年対泉院貴福池に移植。
毎年8月に、美しい花を見せてくれる。

■ 新田城址（にいだ）

・新井田川右岸、標高 38 メートルの地にあった。

■ 歴史・観光案内板

・平成 14 年、連合町内会が設置
・同内容のマップも作成。

歴 史

年 代	主 な で き ご と
14 世紀	根城南部家 南部師行の孫 政持が“新田”を名乗り、新田城築城。根城南部家の重臣として、12 代にわたり、この地を支配。
17 世紀 （1627） （1664）	根城南部家の遠野国替えに、新田氏も随行。 八戸藩の藩領となる。
明治 22	大館村誕生（十日市・新井田・妙・松館の4村合併）
昭和 33	八戸市へ合併

（「大館地区の民族」（八戸市史編纂室）参照）

【 主な 伝説 】

① 八の太郎伝説
② 丹内薬師片目の蛇 伝説
③ 名刀地蔵丸伝説
④ 岩淵かん子伝説
⑤ 巫女の市子林 伝説
⑥ カッパの一太郎 伝説
⑦ ダンマル橋の妖怪伝説
⑧ 権現様のケンカ伝説
⑨ 白米城の伝説
⑩ 閉伊穴伝説

【主な遺跡 】

① 新田城址
② 新井田古館遺跡
③ 赤御堂遺跡
④ 市子林遺跡
⑤ 松ヶ崎遺跡
⑥ 重地遺跡
⑦ 石橋遺跡
⑧ 蟹沢遺跡
⑨ 牛ヶ沢遺跡

公 園

■ 風の道公園

・H16 春に完成、風の道トンネルの上にある
・寺分連合町内会が管理

↓ シンボルツリー

■ こどもの国

■ 蟹沢水道公園

■ 新井田公園

新井田川に面した公園内に、ﾃｸﾉﾙｱｲｽﾊﾟｰｸ新井田（新井田ｲﾝﾄﾞｱﾘﾝｸ）・ﾃﾆｽｺｰﾄ・多目的広場を備える。特にｲﾝﾄﾞｱﾘﾝｸは、ｱｲｽﾎｯｹｰやﾌｨｷﾞｱｽｹｰﾄなどのｲﾍﾞﾝﾄ開催や選手育成の場として活用。

・ 新井田川

八戸キャニオン（住金鉱業㈱ 八戸石灰鉱山）

石灰石の露天掘り鉱山

・鉱山展望台あり。
・海抜マイナス 135 メートル
・「日本一空に遠い場所」空が見える場所では、日本で一番の低さ

【大館まちづくり憲章】

わたくしたちは ふるさと大館を心から愛し
誇りを持って 住みよいまちづくりにつとめます。

一、歴史を知り、ふるさとに誇りを持ちましょう
一、水清き新井田川を大切にしましょう
一、郷土芸能・年中行事のさかんなまちにしましょう
一、互いに挨拶を交わし、心のふれ合うまちにしましょう
一、高齢者が生きがいのもてるまちにしましょう
一、子どもを健全に育てるまちにしましょう
一、犯罪や事故のない安全なまちにしましょう
一、運動に親しみ 心身の健康につとめるまちにしましょう

3 大館地域 で 参加 しよう

地域のイベントや活動 特に「新田城まつり」は住民による手作りのお祭りです！

■ 新田城まつり（にいだ） （ H17 ～ ）

【主催】新田城まつり運営委員会
【内容】遠野へ旅立つ武者行列を再現。
地元の伝統芸能団体、児童、生徒、園児、PTA の参加を得て、住民がゼロから作ったお祭り。

（武者行列）

【開催経緯】
ふるさとの歴史を掘り起こし、新たなまちづくりに繋げたいという思いから、
3団体（連合町内会・連合婦人会・自治振興会）が中心になり、立ち上げた。

（こどもみこし）

（新田家家紋）

【由 来】
江戸時代、根城南部家の遠野（岩手県遠野市）国替えに新田氏が随行したことに由来。

【その他】 「新田城まつり通信」発行

■ えんぶり

・市内最多７組のえんぶり組。
・横町・重地・山道・仲町・妙・東十日市・細越
・各組の摺り・えんぶり唄の違いや、烏帽子の絵柄の違いにも注目！

■ 体育祭（新井田公園）

■ 親子ハゼ釣り大会

【主催】大館自治振興会
大館公民館

大館地域 カレンダー

	地域の行事	
1 月	・新年祝賀会 ・もちつき大会 ・かるた会 ・どんと焼き	・新田八幡宮 ・石橋天満宮
2 月	・えんぶり鑑賞会	社協主催
3 月		
4 月		H19 より 6 月開催
5 月		
6 月	・大館公民館文化祭	自治振興会、公民館の共催
7 月	・ほたるを見に行こう ・八幡さまのおとぎ会	
8 月	・子ども会ソフトボール大会	
9 月	・大館地区体育祭 ・新井田川親子ハゼ釣り大会 ・大館地区敬老会	大館中で開催
10 月	・新田城まつり	
11 月	・公民館芸能発表会	
12 月	・新田八幡宮 年越祭	

■ まちづくりゼミナール

・内容： …大館公民館講座
住民が日頃感じていること、町内の良いところ、問題点又はまちづくりの夢を自由に語りあい、その中から実現できる具体案や問題の解決策を探る。
・共催：大館自治振興会

↑大館中の生徒と（公民館）

↑新井田小の生徒と（小学校）

平成 24 年度は、初の試みとして、新井田小・大館中の生徒を交えて開催。地域についての理解と愛着を深めてもらうことができた他、若い視点での発想を地域づくりに生かせる契機ともなった。

■ ふるさと大館かるた

・大館地区自治振興会のかるた委員会が中心となり、読み札は「大館の宝もの」をテーマに、公募で作成。絵札は大館中学校の美術部に依頼し、平成 22 年度に完成。
・毎年１月にかるた大会を開催。
・郷土の理解と継承に役立っている。

■ 大館地区自治振興会

・八戸市と合併した翌年の昭和 34 年に発足
・当初は、行政への協力・地域の陳情という性格が強くあったが、次第に「自分たちの地域は自分たちの責任で」という方向に自然と変化。